

令和5年度決算に基づく 特別会計・企業会計

特別会計の概要

特別会計(8会計)決算額を合計すると、歳入が306億9,957万5千円で前年度と比べて16億1,524万2千円(5.6%)の増加となり、歳出が304億6,972万2千円で前年度と比べて17億4,586万6千円(6.1%)の増加となりました。

会計名	歳入(A)	歳出(B)	差引額(A-B)
国民健康保険特別会計(事業勘定)	139億4,303万4千円	139億4,303万3千円	1千円
古河福祉の森診療所特別会計	1億1,374万9千円	1億1,267万9千円	107万円
後期高齢者医療特別会計	18億2,244万5千円	18億2,146万9千円	97万6千円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	113億2,843万円	111億8,985万5千円	1億3,857万5千円
農業集落排水事業特別会計	5億9,947万9千円	5億9,334万7千円	613万2千円
ゴルフ場事業特別会計	9,196万8千円	8,273万7千円	923万1千円
古河駅東部土地区画整理事業特別会計	27億8,963万3千円	27億1,576万5千円	7,386万8千円
公共用地先行取得特別会計	1,083万7千円	1,083万7千円	0円
合計	306億9,957万5千円	304億6,972万2千円	2億2,985万3千円

企業会計の概要

上下水道事業は法律で「地方公営企業」と位置付けされており、事業に必要な経費は、原則として水道料金や下水道使用料などの収入で賄う「独立採算の原則」に基づき運営されています。

会計名	収支(税込み)	収入(A)	支出(B)	差引額(A-B)
水道事業会計	収益的	27億3,940万円	23億8,703万2千円	3億5,236万8千円
	資本的	6億6,366万円	16億2,182万9千円	△9億5,816万9千円
下水道事業会計	収益的	32億6,881万9千円	32億922万3千円	5,959万6千円
	資本的	12億3,366万円	21億6,692万6千円	△9億3,326万6千円

【問】水道課(三和浄水場)Tel76-3780、㊟下水道課Tel76-1511

事業評価を実施しました

令和5年度に行った市の事業を対象に事業評価を実施しました。事業評価とは、事業の目的や効果の達成状況を基に指標を設定して評価を行うものです。

評価結果は市ホームページおよび㊟企画課で閲覧できます。

【問】㊟企画課Tel92-3111



令和5年度決算に基づき算定した 財政健全化判断比率

実質赤字比率

一般会計等の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです

連結実質赤字比率

全会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです

将来負担比率

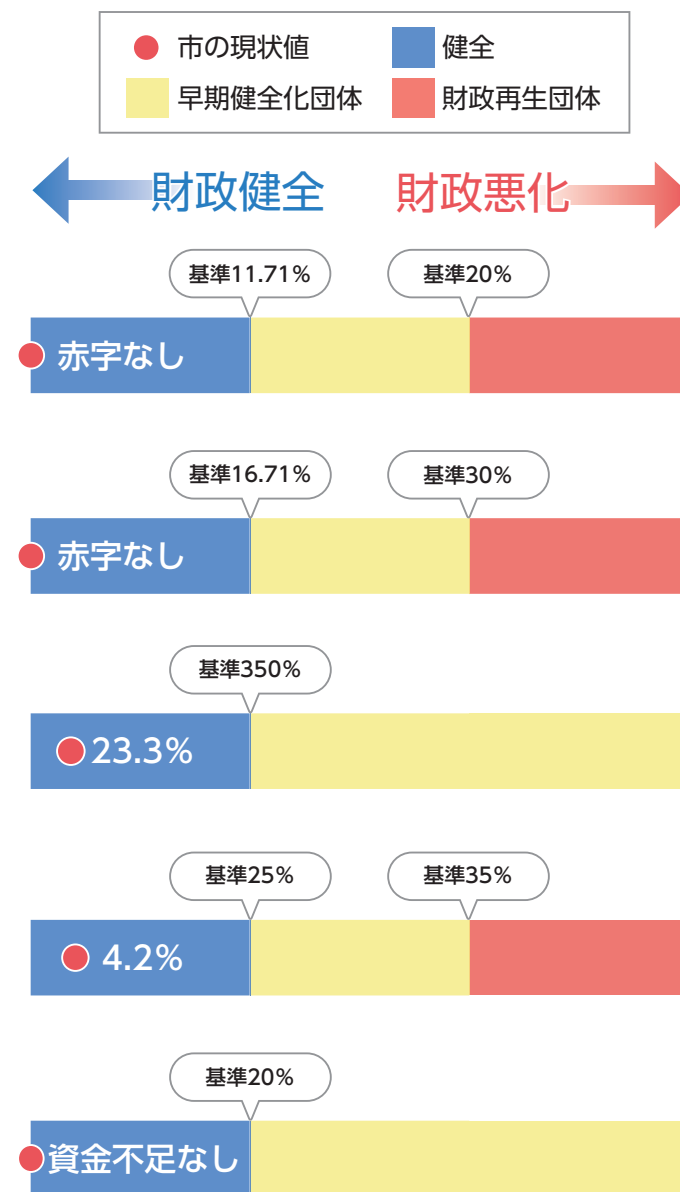
一般会計等が抱える実質的な負債の残額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです

実質公債費比率

一般会計等の実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです

資金不足比率

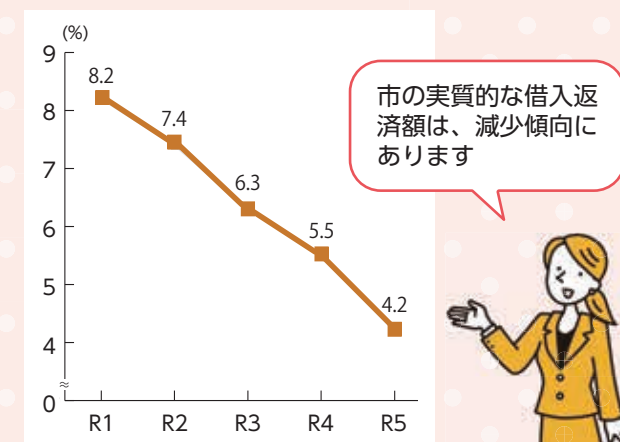
各公営企業会計の資金不足額が、料金収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです



【令和5年度決算に基づく現状値】

市の財政状況を表す現状値は、全て国の基準で「健全」とされる範囲内です。今後も、将来にわたって持続可能な財政運営を図っていきます。

▶ 実質公債費比率



▶ 将来負担比率

